

子どもが **スゥスゥ** 育つ 住まいづくりブック

ヤマザキさん家に学ぼう!



ABC
HOUSING

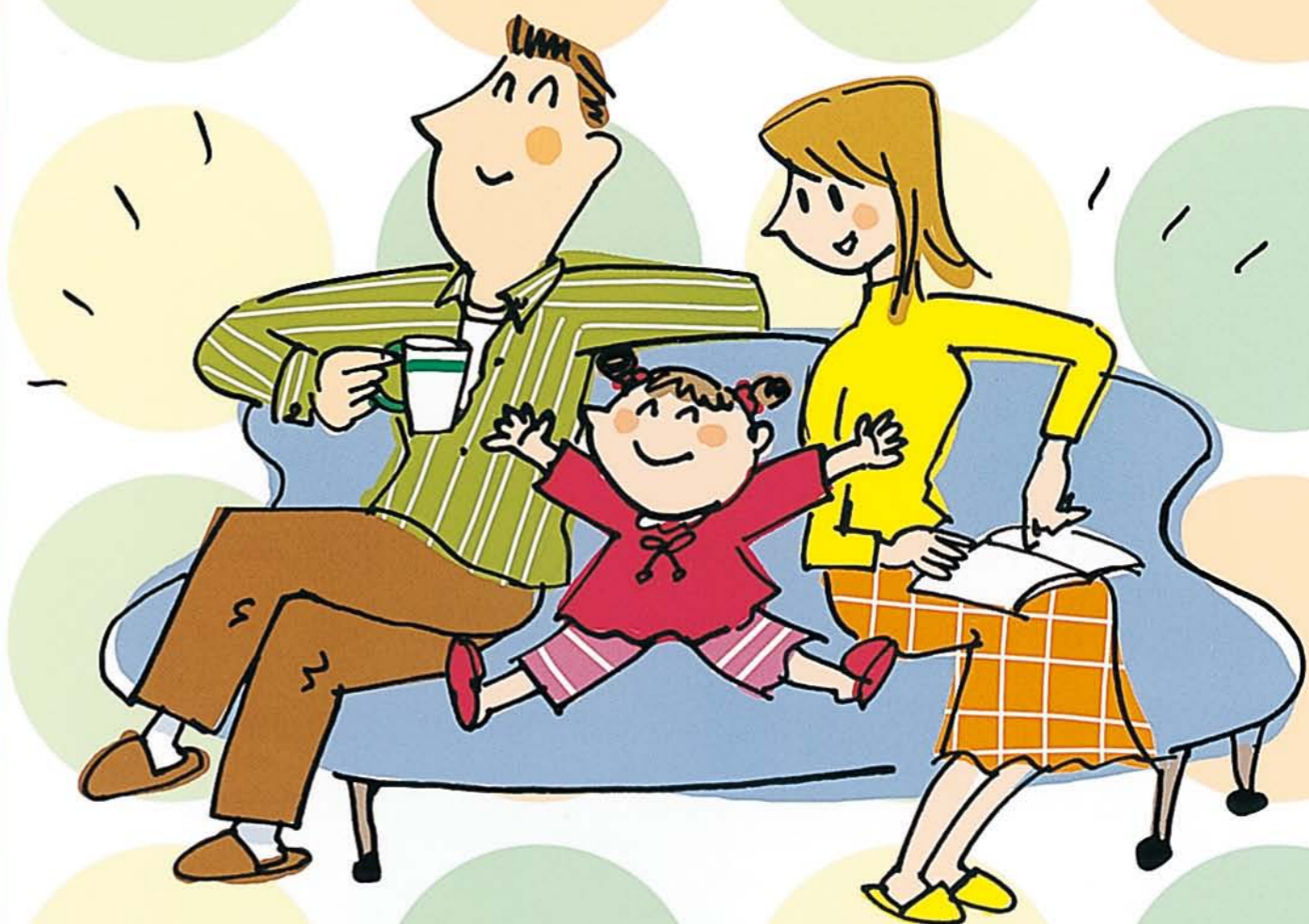
住まいが子どもにできること。

ヤマザキさんご一家は
食品会社に勤務するパパ、ヒデユキさん(38才)と
ヨガにハマっているママ、クミコさん(31才)と
泥んこ遊びに夢中のミズキちゃん(5才)の3人家族です。

いまは賃貸のマンションに住んでいるのですが
もうすぐ生まれる2人目の赤ちゃんのことも考えて
子供達をのびのびと育てられるように
新しい住まいを計画しているところ。

とはいっても、子供のためにはどんな家がいいのか？
ヒデユキさんにもクミコさんにも、想像が付きません。
そこで、去年マイホームを建てたばかりという
従兄弟のケンタロウさんに会ってみることにしました。
ケンタロウさんもまた、子供部屋のことで
頭を痛めたと聞いていたからです。

この物語はヤマザキさんご一家が
子供たちにとっても、ご夫婦にとっても、
心地よい理想の住まいを手に入れるための
いくつかのポイントをまとめてみました。
どうぞ、住まいづくりの参考にしてください。



子供のための住まいづくりの心得

ココがポイント! コトモが育つ住まいづくり。

「子供部屋なんていっても、特別に考える必要があるのかな? とりあえず、個室を与えておけばそれでいいんじゃない?」
いつも脳天気なヒデユキさんのひと言に対して
「ハハハ、ヒデちゃんは昔から大ざっぱだからなあ。そんなことじゃ、子供にそっぽを向かれちゃうよ」
ケンタロウさんは少し呆れ顔で言いました。



中百舌鳥:エス・バイ・エル



名張:三交ホーム

01



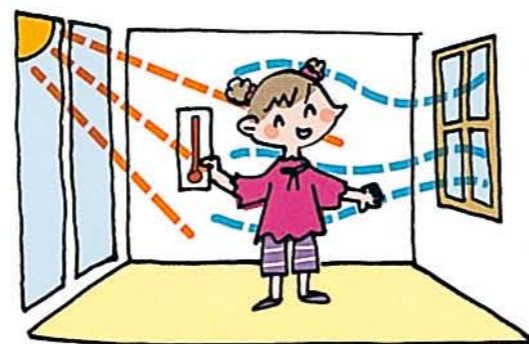
将来を見越して設計するべし。

いまは小さな子供もいつかは成長し、親の手を離れるときがやってきます。あまりに子供中心の空間づくりをしていると、子供が独立した場合などに、無駄なスペースが生じたり、住まい全体の使い勝手が悪くなってしまうことも。そうならないために、将来、間取り変更が可能な設計にしておくことが大切です。

02

心と体の健康に気を配るべし。

子供部屋を与えるにしても、ただ空間を用意すれば済むというわけではありません。子供たちが多くの時間を過ごす場所となるのですから、心や体に与えるさまざまな影響を考慮しておく必要があります。たとえば、温度や湿度、明るさや風通し、部屋の色使いなど、考えておきたいポイントがいくつかあります。



名張:植水ハウス

03

子供のサイズに合わせるべし。

大人と子供では体のサイズが異なるため、高さの感じ方が違ってきます。たとえば、ドアの取っ手も通常のものとは別に低い位置にあれば、子供たちにとっての使いやすさもアップするはず。その他にも、洗面所の蛇口や収納棚など、工夫が必要な場所はさまざま。一度、子供の視線で住まいを見渡してみてもいい。



千里:ダイワハウス



明石:スウェーデンハウス

04



柔軟性ある収納を考えるべし。

子供が成長するにつれて、部屋に対する趣味にも変化が生まれてくるもの。だから、収納に関しては、あまり造り込みすぎないようにするのがおすすめ。壁面を利用した収納スペースを設ける程度がベターです。好みがはっきりする時期になってから、趣味に合った収納家具などを買い足すのも、ひとつの方法です。

05

楽しさあふれる造りにすべし。

子供が小さなうちは、住まい全体を遊び場として楽しむものです。そこで、子供たちのちょっとした好奇心や冒険心をくすぐるような仕掛けを作ってみてはいかがでしょう。吹き抜けに登り木を設けたり、屋根裏部屋やロフトを作ったりと、住まいに変化をつけることで、子供の創造性も刺激されるといいます。



千里:セキスイハイム

「ウチはもうすぐ2人目が生まれるんだけど、赤ちゃんには、まだまだ子供部屋なんて必要ないでしょ」
 ちょっぴり自信なさそうに言うクミコさんに向かって
 「そうですね、子供がまだ小さいうちは住まい全体を子供の居場所として考えるべきでしょうね」
 いかにも経験者といった風のケンタロウさんです。



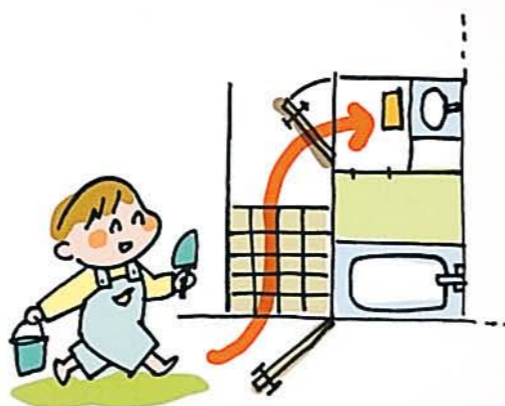
両親の寝室の一角に 赤ちゃんのためのスペースを。

乳児期の赤ちゃんは片時も目が離せない存在。両親の就寝中にも、オムツを替えたり、ミルクを与えたりと、なにかと手がかかるものです。そんな時、両親の寝室と赤ちゃんの寝場所が別々だと、何度も行き来するのが面倒。そこで、寝室の一部に赤ちゃんのためのスペースを用意してみても。常夜灯を付けておくと、夜でも様子がうかがえて安心です。



おうちのバスルームで いつでも好きなだけ泥んこ遊び。

小さな子供にとって、水遊びや砂遊びは大のお気に入り。公園などに連れていっても、なかなか帰ろうとしないものです。そんなとき、バスルームに続ける形で泥んこ遊びのためのコーナーを設けておけば、帰りの時間を気にせず、好きなだけ遊べます。しかも、隣にはお風呂があるから、汚れたってすぐに洗えますし、着替えも手軽にできます。



人目を気にせずに わが家でアウトドア気分。

屋外で子供を遊ばせたいけれど、近くに適切な場所がないという場合には、中庭を設けるのがおすすめ。外部の視線を遮りながら、光や風もたっぷりと確保。自宅にいながらアウトドア感覚も味わえます。しかも、つねに親の目が行き届く場所だから、安心して子供を遊ばせられます。丸太を立てたり、砂場を作ったりすると、楽しさが倍増します。



久御山:住友不動産



千里:東本建設工業



姫路:セキスイハイム



久御山:ダイワハウス



「あのね、ミスキはもうすぐ小学生だから、
自分のお部屋がほしいの。でもね、ひとりぼっちは淋しいの」
まだまだ甘えん坊なミスキちゃんが言うと
「そうだね。自分のお部屋をもらっても
キッチンやリビングで、勉強したり遊んだりしてもいいんだよ」
ケンタロウさんは優しく微笑みました。



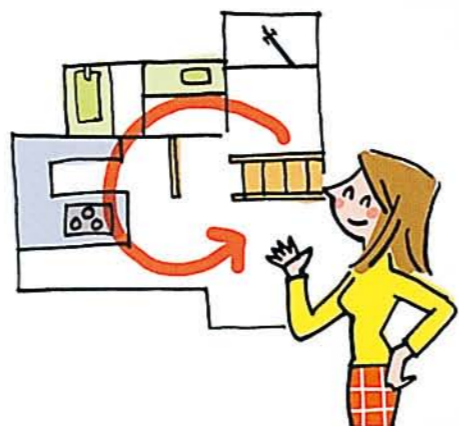
散らかしても気にならない 自由に遊べるスペースを。

家の中で子供たちを遊ばせたいけど、おもちゃなどでリビングが散らかるのは困るという方のために、ファミリールームを設けるプランが増えています。これなら多少乱雑になっていても気になりませんし、子供たちも気兼ねなく遊ぶことができます。独立した部屋として設けるのが難しい場合は、階段下や廊下脇などのスペースを利用しては。



キッチンの動線プランは 子育てのことを考えて。

子供にとってキッチン、勉強の場にも、遊びの場にもなります。しかし、親にとって子供の世話をしながら家事をこなすのはひと苦労。スムーズな動線プランが必要となります。キッチンやバスルーム、洗面所などが1か所にまとまっていて、ぐるりと回れるのがベスト。これなら、家事をしながらでも、子供の様子をしっかりとチェックできます。



モノは見えない場所に置いて 玄関スペースをすっきりと。

玄関先は家族の出入りやお客さまをお迎えするための場所。そこに、三輪車やマウンテンバイクなどがゴチャゴチャと置かれていると、とてもルーズな印象を与えるものです。そこで、玄関ポーチの脇に壁を設けて専用の駐輪場を作ってみては。玄関の内側も靴や遊具、スポーツ用具があふれ返ることのないよう収納スペースを用意しておきましょう。



美原:ダイワハウス



姫路:住友林業の家



美原:積水ハウス



千里:スウェーデンハウス

「ほくもそうだったけど、中学生くらいになるとプライバシーにピンカンになっちゃう気がするんだけどなあ」
 遙か昔の子供時代を振り返りながらヒデユキさんがつぶやくと
 「たしかに子供の立場としてはそうなんだけど親としてはつねに目配りできるようにしておかないとね」
 いつになく真面目な表情のケンタロウさんです。



子供部屋を設けるなら 気配を感じられる位置に。

子供のプライバシーを尊重するあまり、親子の関係が疎遠になってしまうことがあります。ここで大事にしたいのが、子供を孤立させない工夫。たとえば、子供が外から帰ってきて、家族と顔を合わせることなく自分の部屋へ入るような間取りは考えもの。なるべくリビングを通るように設計し、日頃から子供の気配を感じ取るようにしましょう。



1つの部屋を共用するなら 将来を見越した準備を。

子供が小さなうちは1つの部屋を共用して使うことが平気でも、成長するにつれてプライバシー意識が生まれてくるとそうもいきません。たとえば、現在2人で1つの部屋を使っているなら、将来的に部屋を分割して使うことを見越して、ドアや窓、コンセントなどを2ヶ所設けておくと便利。間取り変更時にも手軽な工事だけで対応できます。



これからの子供部屋は IT化への備えもお忘れなく。

最近では、小学生くらいから自分のパソコンを持つのも珍しいことではありません。中学生・高校生ともなるとその数はもっと増えてきます。そんなIT時代のニーズに対応していくために、あらかじめ子供部屋にテレビのアンテナ配線や電話回線などの配管を引いておくと、接続がラク。ムダなコード類が目につかないから、見た目もすっきりです。



福岡:エス・バイ・エル



伊丹:住友林業ツーバイフォー



河内長野:住友林業の家



千里:東急ホーム



「いくら子供に『勉強しなさい』って言ったって快適にすごせる子供部屋じゃないと、やる気も起きないわよね」
 ちょっぴり心配顔で言うクミコさんの言葉を聞いて「そうなんですよ、極端に暑かったり、寒かったりすると勉強も手につかないし、夜も眠れないですからね」
 ケンタロウさんはニコリとうなずきました。



個性と年齢を考慮して、部屋の色使いを決める。

色には頭の働きや気分に影響を与える力があるといわれています。個人差や好みはありますが、暖色では明るく元気な気分になり、寒色では落ち着いた気持ちになるといいます。幼児期の子供は「赤」を好み、その後は「青」や「緑」に変化するといわれています。ですから、床や壁、天井などの色を決めるには、好みだけでなく年齢も考慮しておきましょう。



英原トヨタホーム



中百舌島三井ホーム



明石クレバリーホーム



千里旭化成ヘーベルハウス



名張ダイワハウス



明石アキュラホーム



橿原ダイワハウス

光とのつき合い方を通して子供部屋の向きを考える。

子供部屋の向きは、南向きだと太陽光がたっぷり降り注ぎ、子供が元気に育つといわれています。一方、北向きでは明るさが一定しているため落ち着いて勉強できるとも。ただ、太陽光のもつ殺菌力や成長を促す力を考えると、南向きの方がより適しているといえるでしょう。北向きに設ける場合でも、トップライトを付けるなどの工夫で光を補うことができます。



勉強のはかどる室温は、頭すっきり、足元ぬくぬく。

古くから「頭寒足熱」といわれるように、冬場の室温は頭付近を低く抑え、足元を暖かくするのが理想です。頭がポーツとしていては集中できませんし、足元が冷えれば勉強どころではありません。ただ、温度が上がれば暖かな空気が上昇するのは避けられません。エアコンですばやく暖めた後は、床暖房でじっくり足元を暖めるというのもひとつの解決法です。



子どもの目線で考えよう。

いかがでしたでしょうか？

ヤマザキさんちの〈子どもが育つ〉住まいづくり物語。

物語に登場するパパ、ヒデユキさんのように

「子供部屋なんてスペースさえ確保しときゃいい」

なんて思っていた人も、少しは考えが変わりましたでしょうか？

まだまだイメージが湧いてこないという人は

まずは、子供の目線に立つことから始めましょう。

そうすることで、新しい発見や驚きがあるかも知れません。

子供たちが未来に向かって、真っすぐと伸びていくために。

ココロもカラダも、すくすくと育っていくために。

親として、できることはたくさんあります。

快適な住まいや子供部屋を用意することも

そのひとつではないでしょうか。

ABCハウジングのモデルホームには

各社自慢の住まいプランや子供部屋が豊富に展示されています。

どうぞ、お子さまと一緒にどうぞお越しください。

～おしまい～

